

省員の皆さんへ

NO. 1
〔平成14年4月～15年3月〕

平成15年7月
外交史料館

外交史料館

レファレンス情報

外務省にある陸奥宗光像の建立の由来は？

外交史料館にはこのような外交史料に関する照会が国内外から数多く寄せられます。その対象時期は幕末期から現在に及び、内容も政治・外交、経済、文化交流と多岐にわたります。そして、外交史料館は、これらの照会に一生懸命回答しています。これらの照会とそれへの回答内容については省員も関心があり、各部局の執務にとって有益な情報も少なくないと思われます。また、これらを参考に、もっともっと外交史料館を活用して頂きたいと思います。そこで今般、新たな試みとして「外交史料館レファレンス情報」と題し、定期的に主な照会(内容)をお知らせすることとしました。今回は昨年度の照会から選びましたが、今後は四半期ごとに本情報を配信する予定です。

本件問合せ先：レファレンス班(内線2263)

参考：平成14年度の照会件数

文書・電話による照会 772件

戦前の事項	516件
戦後の事項	256件

省内・在外公館から	87件
省外から	685件

文書	75件
電話	697件

調査した史料冊数 2144冊

このほか来館者からの口頭での照会 380件

1. 省内・在外公館からの照会

照会者	照会内容	回答摘要/記録文献等
中・東欧課	1770年、日本に最初に訪れたといわれるハンガリー人の名前が記してある資料の有無	『海外交流史事典』のハンガリーの項に記述有り。
在英大使館	幕末・明治初期の在ロンドン物故者に関する記録の有無	有り。 ファイル「海外旅券勸合簿」他
旅券課	「CONSUL」を「領事」と和訳した経緯	明治維新前後に「領事」の訳語が仮訳として使用され、明治4年頃に明治政府による定訳となったと思われる。 図書『幕末の駐日外交官・領事官』他
在英大使館	明治5年岩倉使節団訪英の際、岩倉具視大使と英国外相との3回の会見談の有無	有り。 図書『日本外交文書』第5巻
在モナコ大使館	1880年代モンテネグロの国王に日本政府から授与した勲章の勲記とその理由	勲記は大勲位菊花大綬章、理由は有栖川親王殿下がモンテネグロ国から叙勲を受けたことへの返礼として。 ファイル「外国元首及皇族勲章贈進雑件」他
総務課	日露戦争の際の日本人捕虜名簿の所蔵有無	有り。 ファイル「日露戦役/際露国に於て俘虜情報局設置並に俘虜関係雑纂」他
在外大使館	ロスチャイルド家(国際的財閥)と日本との関係を示す記録の有無	日露戦争後の外債募集にロンドンとパリのロスチャイルド家が協力した事を示す記録等有り。 ファイル「帝国内外公債雑件」他
領事移住部	吉田茂奉天総領事時代の在奉天総領事館における領事活動に関する記録等の有無	領事館会議関係記録等有り。 ファイル「領事会議関係一件 在満領事会議」他
在ロシア大使館	在ロシア(ソ連)日本大(公)使館、総領事館の開設以降のすべての所在地	明治期以降の所在地を通報。 図書「外務省年鑑」他

照会者	照会内容	回答摘要/記録文献等
在ユーゴスラビア大使館	昭和5年、高松宮殿下御夫妻のユーゴ御訪問関係記録の有無	有り。 ファイル「高松宮同妃両殿下御外遊一件」他
総務課	終戦当時在アフガニスタン公使、在ダブリン総領事の連合側との財産引渡し交渉事実等	交渉事実有り。関係図書『占領史録』を紹介。
北米第一課	芦田均の外相・首相期間におけるマッカーサー他GHQ関係者との交渉記録の有無	有り。 ファイル「連合軍の本土進駐並びに軍政関係一件」他
北米第一課	昭和25年2月頃、わが国からカナダへ訪問した議員団の議員名等	山崎猛一行と思われるが、詳細は判明せず。参考までに憲政記念館を紹介。図書『索引 政治経済大年表』他
北米第一課	昭和29年の第五福竜丸事件の際の「航海日誌」、「航海図」および「漁撈日誌」の有無	これら日誌類をもとに経緯等をまとめた文書は有るが、日誌類そのものはない。第五福竜丸展示館（江東区所在）に「航海日誌」有り。 ファイル「第五福竜丸その他」に「原爆被災事件関係一件」他
国内広報課	外務省敷地に建てられている陸奥宗光像の建立の由来	明治期に外相として条約改正、日清戦争等の難局に果たした陸奥宗光の業績を讃え、明治40年に建立。昭和18年に戦時金属回収により供出。あらためて同外相の没後七十周年に当たる昭和41年に再建、今日に至る（『外務省の百年』（下）、「外交フォーラム」（2002.9）掲載の記事「陸奥宗光像の100年」を紹介）。

2. 省外からの照会

照会者	照会内容	回答摘要/記録文献等
テレビ局	安政3～4年頃米国ハリス領事が江戸城で行った演説(対話書)の所蔵有無	図書『日本外交年表並主要文書』に所収。原本は東大史料編纂所に有り。
市図書館	明治28年下関で日清講和条約の調印が行われた際の清国からの随員(李ヒンジョウ)の確認	所蔵記録(「日清講和条約締結一件」他)では判明せず。
出版社	明治28年の在京城領事西園寺外相臨代宛の閔妃殺害事件に関する報告文書の有無	有り。 ファイル「韓国王妃殺害一件」
市役所	明治38年の日露講和条約締結の際、日本政府からニューハンプシャー州に1万ドル寄贈したことに係る記録の有無	所蔵記録(日露講和条約締結一件)他)には見当らず。
北海道の協会	明治44年のオットセイ保護条約締結および日本国内でのオットセイ、ラッコ禁猟に関する各記録の有無	有り。 ファイル「 ^{らっこ} 獺 ^{おっとせい} 及 ^{おっとせい} 保護国際条約締結一件」他
新聞社	「霞クラブ」全般に関する記録の有無	有り。 ファイル「霞倶楽部問題」他
外務省関係の協会	大正6年、日本の特使が米国へ寄贈した銀杯に関する記録の有無	所蔵記録(「帝国及各国政府間物品贈答雑件」他)には見当らず。
テレビ番組制作会社	大正6年のロシア革命時におけるシベリア在留ポーランド孤児救済問題関係記録の有無	有り(後にテレビにて放映)。 ファイル「変災及救済関係雑件 波蘭孤児救済方ノ件」
デパート	大正から昭和初期にかけて来日した英国皇太子の名前とその年月日	エドワード皇太子が、大正11年4月12日来日し、5月9日まで滞在。
千葉県在住者	満蒙開拓青少年義勇軍(昭和10年代に国家的政策として推進された青少年農業移民の組織ならびにその運動)に関する記録の有無	有り。 ファイル「本邦移民関係雑件 満州国ノ部」他

照会者	照会内容	回答摘要/記録文献等
テレビ局	吉田茂元総理と辰巳栄一元陸軍中将の親交を裏付ける記録の有無	吉田元総理の辰巳宛書簡や写真有り。
神奈川県在住者	太平洋戦争開戦に際し、わが国と各国との間の宣戦布告年月日	昭和19年11月30日現在での一覧表有り。 ファイル「大東亜戦争関係一件 各国/態度」他
東京都在住者	昭和16年開戦後の在日各国(敵国)外交官等の処遇	外交官は各大使館・領事館内に収容、その他は「敵国人取扱措置要綱」に基づき取り扱われた。
米国の協会	「終戦の詔書」の英訳文の有無	有り。 ファイル「ポツダム宣言受諾関係一件」他
テレビ番組制作会社	昭和24年、中共地区から邦人がソ連ルートによって引き揚げた際の外務省の対応等記録の有無	有り(後にテレビにて放映)。 ファイル「ソ連地区邦人引揚関係(中共地区を含む)」
都内在住者	日本とベトナムの国交30周年関連記録の有無	開示文書(写)に外交関係設定等に関する記録有り。
都内在住者	外務省顧問であったベイテイの墓地所在地と関係図書について	墓地は東京青山霊園に有り。ベイテイの著書に「International Law in Twilight」等有り。
米国人	大正期におけるDiana Agabeg Apcar女史(アルメニア難民救済活動家)の日本での活動を示す記録等の有無	有り(在外公館を通じて回答)。 ファイル「アルメニア問題」他
オーストラリア人	河相達夫初代駐オーストラリア公使に関する記録の有無	関係記録および図書等有り(在外公館を通じて回答)。 ファイル「英国内政関係雑纂 属領関係 豪州連邦関係」他
米国人	太平洋戦争中に上海にあったわが国の敵国人収容所関係記録の有無	有り(在外公館を通じて回答)。 ファイル「大東亜戦争関係一件 帝国権下敵国人収容所視察報告」